

温熱療法研究室について

当研究室は、弊社のお風呂づくりのノウハウを基に、医学的な視点から入浴の及ぼす健康維持・増進、さらには癌の治療など温熱の好ましい効果を製品開発に最大限活用するため、発足いたしました。

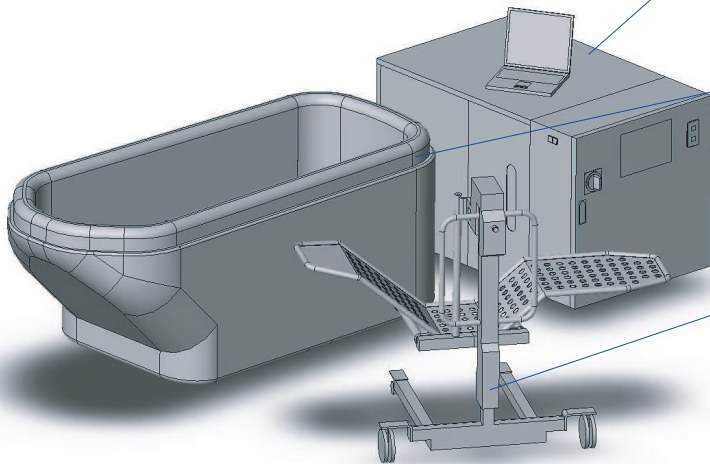
私どもは、精密な水温制御装置とソフトウェアを独自開発し、皆様方に温熱の恵みを新しい製品としてご提供することをお約束します。

全身温浴療法用装置の紹介

Hippocrates

ヒポクラテス

0.1度単位の精度で湯温の温度制御を行う装置です。



制御ユニット

本機専用のプログラムにより浴槽の状態を監視して、全ての機器のコントロールをし、温度管理を行います。

浴槽ユニット

内側面に取付けられた多数のノズルにより湯を拡散し、湯温を均一にします。

また、セラマスウォールと同質の保温材を使用しており保温性も抜群です。

リフトユニット

療養時のベット、入湯・出湯時のリフトとして使用されます。

体重100キロまで対応しており、安全ボタン付で操作もシンプルです。

装置名称の由来

Hippocrates(ヒポクラテス)

古代ギリシャの医師。医術を魔法や迷信から解放し、経験を重んじる科学的医学の基礎を確立。(三省堂「大辞林 第二版」より)

現在医学において免疫とは、なかなか評価しにくく、されにくいものです。これを開放してゆく意味。

そして、彼の有名なことばにある「**我に熱を与えたまえ、さすればいかなる病も治して見せよう。**」

これらは、正に弊社の温熱療法に合致するものと考え、装置の名称と致しました。

動物実験の様

大阪府立大学との共同研究の様子です。研究室にて、健常犬での実験風景です。

検体に全身麻酔を施し、あお向けの状態で専用のベットに寝かせ、心電図、脈拍、血中酸素などを計測しています。また、術前、術中、術後、後日の血液を採取し、免疫力の評価を行います。



弊社大阪営業所内研究室にて。2004年9月撮影

